



多様な人が活躍するまちなかのSDGs

2026.03.03

錦二丁目エリアマネジメント株式会社 代表取締役
NPO法人まちの縁側育くみ隊 代表理事 名畑恵



0. 錦二丁目地区 概要（1）立地と活動の関係



なごやグランドクロス
東西軸：名古屋駅-テレビ塔、
南北軸：名古屋城／美術館

●立地と活動の特徴

① ふつうのまち

- ・ 代表企業がない
- ・ 商店街ではない
- ・ 観光地でもない

② 変化が激しい

ビジネス中心の複合地区
→都心の職住融合地区へ

③ 社会・都市課題解決の舞台として

- ・ スタートアップ～大企業が立地
- ・ 古いビル～高層ビル混在
- ・ ビジネスの川上から川下
- ・ 山～川とのつながり

1. 錦二丁目地区 概要 (1) 地域100%出資のエリマネ会社

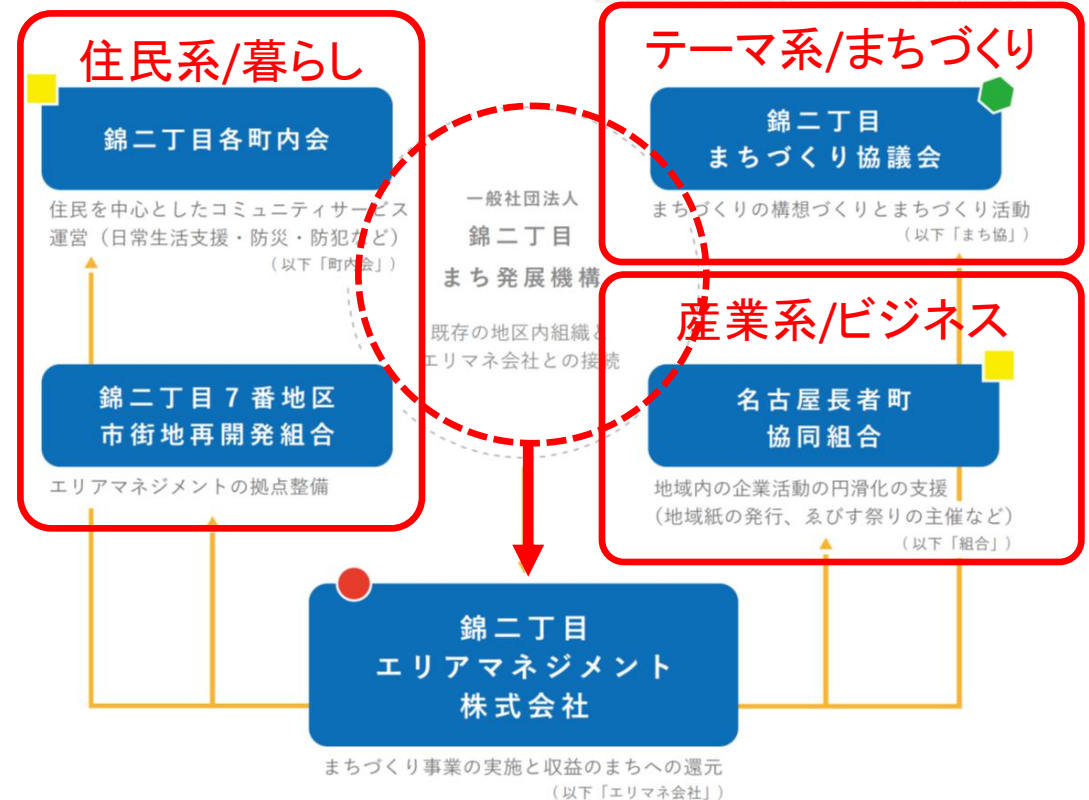
まちをもっと良くしたい！



地域の人自分たちで
地域を守りはぐくむ
仕組みとしての
エリマネジメントです。



- 事業内容 ①エリマネジメント拠点「喫茶/スペース七番」運営
②地域事業創出のための「N2/LAB」企画・運営
③公共空間の整備利活用事業
④コミュニティ支援事業等 など



2. 課題の背景と活動

まち課題背景 / 活動

戦後の繊維問屋街としての発展

バブル崩壊により産業不況により、街を去る会社・人の増加

- 2000年名古屋長者町繊維協同組合50周年記念行事（記念祭、シャッター祭）
- 2001年50周年記念祭以降、「桑びす祭」として毎年秋に開催

空きビル、空き土地の増加、安全性の危惧

- 2002年「エビスビル Part1」オープン（問屋ビルを商業ビルへコンバージョン）
- 2003年「エビスビル Part2」オープン / 2005年「エビスビル Part3」オープン
- 2006年「Nagoya ID Lab 1」開設（伏見長者町ベンチャータウン構想）
- 2007年「Nagoya ID Lab 2」開設 / 2008年「Nagoya ID Lab 3」開設

まちづくり（賑わい）事業の実施

- 2004年錦二丁目まちづくり連絡協議会発足
- 2005年「まちのデザイン塾」が始まる
- 2006年「錦二丁目まちづくり憲章」の策定
- 2008年タウンセンター「まちの会所」オープン（5月）
錦二丁目マスタープラン作成委員会発足（5月）
名古屋長者町桑びすモール Web 開設
- 2010年 あいちトリエンナーレの会場となる
- 2011年 錦二丁目マスタープランの地域合意（4月）
- 2015年 低炭素モデル地区認定（名古屋市 / 2月）
- 2017年 地域まちづくりマネジメント区認定（名古屋市 / 6月）

今後のまちづくりの推進する者の不在

- まちづくり協議会のボランティア有志による賑わい活性事業の推進の限界
- 組合からの退会者の増加、町会の会長職の担い手の不足

7街区再開発事業の始動（2021年 住民の急増加への対応の必要性）

- 再開発事業におけるエリアマネジメント拠点整備が地域貢献として都市計画決定の認定要件となる（2017年2月）

錦二丁目エリアマネジメント株式会社の設立

2000～
祭り

2002～
エリア
リノベーション

2004～
学びの場
構想づくり
うごきづくり

2018～
再開発&エリア
マネジメント

2020～
未来ビジョン
と
社会実験

2014～
低炭素目標

Master Plan
これからの錦二丁目長者町まちづくり構想 (2011-2030)
Toward the Mixed Community

次世代に受けわたす、働く・住む・楽しむ等が混ざり合う多様なにぎわいがあり、多様な人々が集まり住みあえる、「八福神のしあわせタウン」をめざして、共に考え、行動しましょう！

まちづくり構想

再開発とエリアマネジメント拠点

リノベーション事業

長者町桑びす祭り

長者町カルタ

まちの会所

アート

歩道拡幅
社会実験

一斉清掃

都市の木質化

3. 多様なアクションと「まちづくり構想」「低炭素目標」

計画づくりだけでなく
同時に活動を起こしながら！



都市の木質化



歩道拡幅
社会実験



公共空間利活用と管理

4. 社会課題に取り組む「N2/LAB」（錦2丁目エリアプラットフォーム）を立ち上げる

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

まちからはじまる、みんなのSDGs

錦2丁目
SDGs
WEEKS

in Nishiki - 2chome,
Naka Ward, NAGOYA city

2021年11月6日(土)-20日(土)
会場 / 名古屋市中区錦2丁目各会場で開催

色とりどりのSDGsを体験、
学べるイベントが錦2丁目に集まります。

多彩なプログラム!

- SDGsを体験する
ワークショップ
- SDGsを学ぶ
トークセミナー
- SDGsを楽しむ
アート/スポーツ



気候変動
適応ファニチャ

飲食店混雑状況アプリ

ビル解体
サポートアプリ



シェアサイクルとAIレコ
mendシステムによる
都心の回遊性向



都市型農福連携事業



廃棄プラスチック
回収・再生プロジェクト

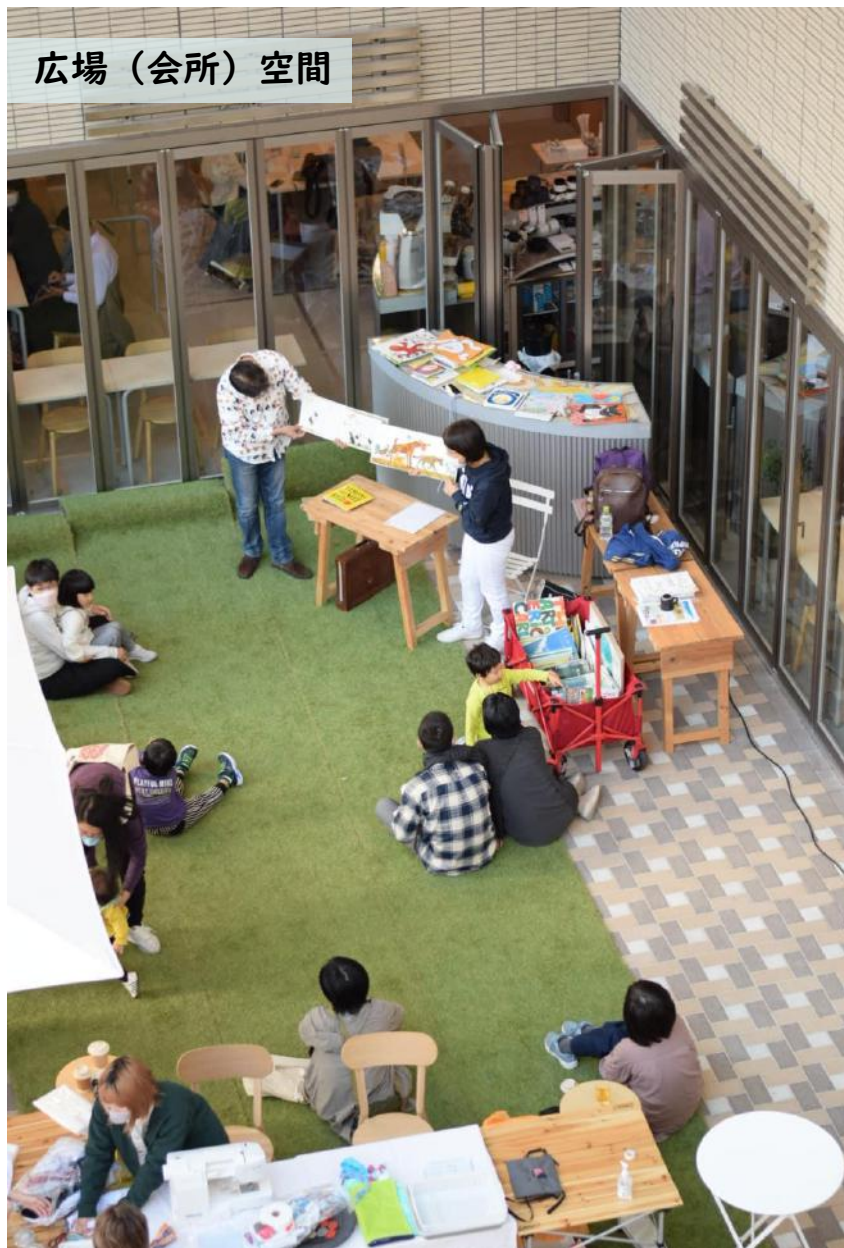
食べられる
スプーン



防犯カメラの時短分析

5. 暮らし、コミュニティ「喫茶/スペース七番」運営一まちづくり構想が実現した「会所」空間

広場（会所）空間



子ども、住人、観光客、テーマ型コミュニティ、事業者etc
日常の中でまちの情報や社会課題・地域課題と出会う場に



スペース七番



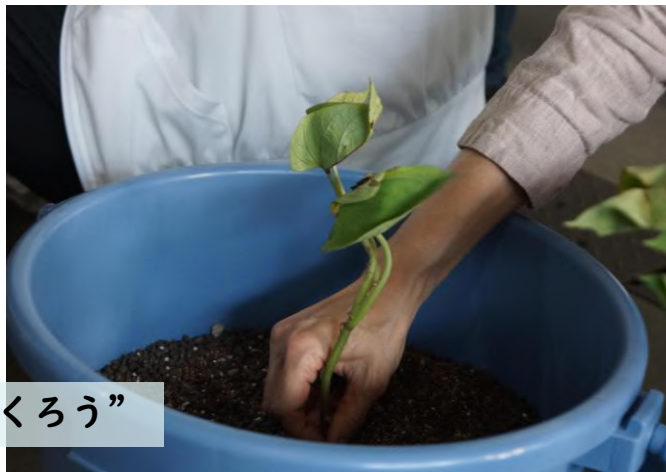
喫茶七番



事業内容④コミュニティ支援事業等



畝びす菜園 “バケツで育てた芋でまちの焼酎をつくろう”



絵本の読み聞かせ



このたび兼ねてより錦二丁目を中心とした皆様に参加いただき進めてまいりました「畝びす菜園プロジェクト」にて、地域で栽培したさつまいもを芋焼酎にしました。「長者町芋人」を販売する運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

この商品は、錦二丁目長者町のイモが福岡の酒蔵と出会い生まれた芋焼酎です。口当たりはややドライで、含んだ瞬間に深いのある香りがすっと鼻孔を抜けます。すっきりとした角の無い、甘みと心地よい、余韻が特徴で、後味は確かな芋の風味が感じられます。

都会の洗練と地方の豊かさを合わせた、贅沢なお酒です。つきましては、ぜひご家庭や、お土産にお買い求め下さい。

錦二丁目の芋焼酎
長者町 芋人

販売開始のお知らせ

一本【箱あり】 （容量720ml）	3,190円
一本【箱無し】 （容量720ml）	3,080円

内容量：720ml 品目芋：焼酎 アルコール度数：25 産地（原材料）：長者町
製造：福岡県 メーカー：後藤造酒 企画：農業生産法人株式会社銀座ミヅハチ

販売店 | 喫茶七番にて販売しています



まちの一斉清掃

どんなまちにしたいかを見通しながら使いこなす～トライ&エラーから カタチづくり・シクミづくりへ

公共空間の使いこなしなど、社会実験・アクションから得る知見や推進力が大事

歩道のテラス席活用（11店舗参加）・地域独自ルール作成



企業の協力でテラス席による
道路交通の影響を調査 →

路上での映画上映



駐車場を活用した飲食スペース

